

Internet of Things

導入事例から学ぶ IoT 活用策



公益財団法人
埼玉県産業振興公社

現場改善活動の進め方

課題の抽出
と
改善優先度
の検討

改善テーマ
と
目標の設定

IoT活用
による
設備稼働
状況の把握

不稼働状況
の
分析と改善

株式会社 日さく

住所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-199-3

資本金 1億円 **従業員数** 248名

事業内容 さく井工事、井戸用設備製造・販売、井戸メンテナンス

課題抽出 要因整理

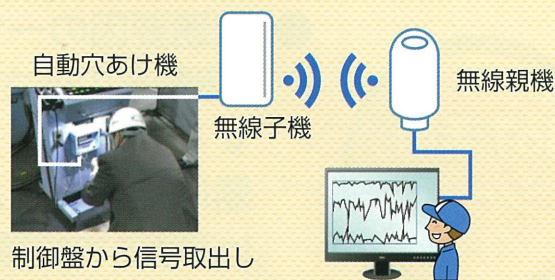
- 井戸管材:NSTスクリーンの主な製造工程(穴あけと巻線溶接)で2台ある溶接機の稼働率が恒常的に低い
- 一台しかない穴あけ機の加工能力がボトルネック

目標設定

- 穴あけ機の
「生産性と稼働率50%改善」と設定

IoT活用 シーン

- 改善余地は少ないとの思いの中、ワーク取付けから穴あけ、取外しまで全工程を再検証するためIoT機器を設置結果分析



(IoT機器:武蔵通産株式会社 提供)

結果分析 現場改善

- 事業期間内に改善成果は出せなかったが、感覚的に捉えていた設備稼働状況の数値化で『見える化』が実現
- 活動を通じ現場の改善意識が強まり、経験値で決めてきた加工条件の見直しにも議論が及んでいる

改善意識向上